

## 「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」(諮問第 2034 号) についての関係者からの提案募集

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会(主査:安藤 真 東京工業大学大学院 理工学研究科教授)では、本日、「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」(諮問第 2034 号)について検討を開始しました。

その調査・検討に資するため、「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」について、平成 25 年 6 月 28 日(金)から同年 7 月 18 日(木)までの間、提案募集を行います。

### 1 検討の背景等

#### (1) 検討の背景

石油化学コンビナート等で災害が発生した場合、現場での救助活動等において建物内に人が容易に立ち入れないときには、災害対応ロボットや機器を投入し、遠隔操作により現場内の映像、音、搭載センサーによるデータ等の情報を、安全かつ確実に取得するための安定した通信システムが必要です。

現在、災害対応のロボットや機器の無線による遠隔操作においては、2.4GHz 帯や 5 GHz 帯等の周波数の電波が使用されていますが、一度に多くのロボットや機器において同一の周波数が使用された場合、電波が輻輳する可能性があることや、建物内が入り組んでいる等の場合、遠隔操作の途中で電波が届かなくなるといった課題があります。

このことから、電波の到達距離が比較的長く、電波の回り込み特性を有し、映像やデータ等の伝送に必要な帯域幅が確保できる周波数帯として、地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯(470~710MHz)をはじめ、VHF 帯及び UHF 帯のホワイトスペースを利用した通信システムの実現に対する期待が高まっています。

#### (2) 検討内容

災害対応ロボット・機器向け通信システムの無線設備の技術的条件及び他システムとの共用条件等について検討を行い、情報通信技術分科会において、平成 26 年 1 月頃に答申を行う予定です。

### 2 技術的条件の提案募集

#### (1) 提案募集の概要

陸上無線通信委員会での検討に資するため、「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」について、平成 25 年 6 月 28 日(金)から同年 7 月 18 日(木)までの間、技術的条件の提案募集を行います。

(2) 募集要領  
別紙のとおり

(3) 募集期限  
平成 25 年 7 月 18 日（木）午後 5 時まで。

[連絡先]

【提案募集について】

陸上無線通信委員会事務局  
(総合通信基盤局 電波部 基幹通信課 重要無線室 重要無線係)

担 当：高橋課長補佐、棚田専門職

電 話：03-5253-5888

F A X：03-5253-5889

e-mail：j-musen\_atmark\_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示  
しております。送信の際は「@」に変更してください。

【情報通信審議会について】

情報通信審議会事務局  
(情報通信国際戦略局 情報通信政策課 管理室)

担 当：竹中課長補佐、安藤調整係長

電 話：03-5253-5957

## 提案募集要領

「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」について提案される方は、下記により提案書を提出してください。

## 記

## 1 様式

適宜様式（Word、PowerPoint 等）に氏名、住所（法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）及び連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を明記の上、提出期限までに日本語にてご提出ください。

また、提案いただくシステムは、公募に当たっての前提条件（別添）と整合したものに限ります。

## 2 提出期限

平成 25 年 7 月 18 日（木）午後 5 時必着とします。

## 3 提出方法

提案は、次のいずれかの方法により送付するものとし、提出媒体は基本的には電子媒体としてください。なお、FAX、持参又は郵送の場合、提出頂いた提案を電子媒体により提出していただくようお願いすることがありますので、その際はご協力願います。

電子媒体の条件は、次のとおりです。

○記録媒体：CD-R、DVD-R 又は USB メモリ

○ファイル形式：テキストファイル、マイクロソフト社 Word ファイル又はジャストシステム社一太郎ファイル（他のファイル形式とする場合は、担当までお問合せください。）

○記録媒体には、提出者の氏名、提出日、ファイル名記載のラベルを貼付してください。

なお、送付いただいた記録媒体は、返却できませんのであらかじめ御了承願います。

## 【電子メールの場合】

電子メールアドレス：j-musen\_atmark\_soumu. go. jp

（※スパムメール防止のため、@を「\_atmark\_」と表示していますので、ご送信の際は「\_atmark\_」を@に直してください。）

総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹通信課 重要無線室 重要無線係 宛

なお、電子メールの受取可能最大容量は 5 MB となっていますので、それを超える場合は、ファイルを分割するなどした上で提出してください。

## 【FAXの場合】（※担当に電話連絡後、送付してください。）

電話番号：03-5253-5888

FAX 番号：03-5253-5889

総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹通信課 重要無線室 重要無線係 宛

## 【持参又は郵送の場合】（平成 25 年 7 月 18 日（木）午後 5 時必着）

送付先住所：〒100-8926

東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎第 2 号館

総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹通信課 重要無線室 重要無線係 宛

#### 4 留意事項

##### (1) 提案の取扱い

提出された提案内容については、後日、公表する予定です。

その際、提出された方の氏名及び所属（法人等にあつてはその名称）に関する情報についても併せて公表する予定です。提案内容等は原則開示を想定しておりますが、不都合がある場合はご連絡ください。

また、提出された提案内容の全部又は一部は、情報通信審議会情報通信技術分科会陸上無線通信委員会における「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」に係る検討に活用することとします。

##### (2) 提案内容の聴取

提出された提案内容の詳細を把握するため、提案者から、その内容や当該方式の技術的実現性等を説明していただくことがあります。説明を求める場合は、基幹通信課重要無線室重要無線係より提案者に事前にご連絡いたしますので、あらかじめご了承ください。

なお、説明に当たって発生する交通費等は支給されません。

##### (3) 今後の予定

提出された提案内容については、陸上無線通信委員会において要求条件との整合性他について確認を行った後、技術的条件の詳細な検討を行います。その検討過程においては、より詳細な技術情報が必要となることから、提案者には、提案されたシステムに係る技術情報について同委員会において詳細な説明をいただくこと、十分な試験データの提出等、調査・検討へご協力いただくことが必要となりますので、その旨あらかじめご了承ください。

## 提案募集に当たっての前提条件

「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」の提案募集に当たっては、下記の事項を前提条件とします。

### 記

- 災害対応ロボット・機器向け通信システムの実現に資するものであること。
- 地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯（470～710MHz）をはじめ、VHF 帯及び UHF 帯のホワイトスペースを使用するものであること。
- 特定のメーカーのみが製造できるものではないこと。
- 技術的に実現可能な方式であること。